

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.74
2015年11月

小さな世界 ⑨

夏の後半から薄紫色の小さい花が足元に咲き、夏の終わり頃からツンツ!と尖った形に変わる。秋になり涼しい風が流れる頃、ツンツ!とした根元からクルン!と丸まり、小さな種をパラッと飛ばし、冬を迎える。

写真の膨らみに種がありクルン!となるのだが、その後の様子がまるで神輿のように見える事から、「ミコシグサ」と呼ばれる。

漢字では「現の証拠」。根、花、茎、葉などを煎じて、お茶などとして楽しむことができ、整腸薬として「本当に効くこと」からそう呼ばれる。飲みすぎても問題がないことなどもあり「医者泣かせ」とも。江戸時代よりさらに古くは、飲むと効果がすぐあることから「タチマチ草」とも呼ばれていた。呼び名からも感じられるように小さいながら、見た目だけでなく内面も愛されるゲンノショウコに多少の憧れを抱きます。

(「ゲンノショウコ」 2015年9月12日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 噴火警戒レベル ■

昨年、御嶽山の噴火で多くの登山者の方が被災されたニュースやあちこちで活発になっている火山活動のニュースなどで「噴火警戒レベル」という言葉を聞く機会が増えたように思います。皆さんは「噴火警戒レベル」がどのようなものなのかご存知ですか？日本は、世界でも代表的な火山列島で、狭い国土の中に110もの活火山があり、監視が必要な活火山は47あります。そのうち31の火山で噴火警戒レベルが運用されています。噴火警戒レベルは、噴火時の「警戒が必要な範囲」と「必要な防災対策」をレベル1～5に区分したもので、各レベルには、レベル1「活火山であることに留意」レベル2「火口周辺規制」レベル3「入山規制」レベル4「避難準備」レベル5「避難」と共通のキーワードが決まっています。同じレベルでもビジターセンターに近い磐梯山はレベル2で想定火口から1km以内の立入規制ですが、少し離れた吾妻山は大穴火口及び火口から半径500m以内の立入規制となり、火山によって規制範囲などは異なります。



登山に行く時、その山が活火山かどうか、噴火警戒レベルはどうかなど、火山のことをよく調べ、必要な装備や火山防災マップなどを確認し、噴火が起こった時に迅速に避難できるようにしましょう。また、自分の住んでいる地域に火山がある場合も想定される被害の範囲、避難経路や避難場所の確認、避難準備品などの対策をしておくことが大切です。

人も動物も自然の力にかないませんが、動物には自然災害を予知する力があるのか、噴火前日に山から移動したという話やペットが地震の前に騒ぎ出したという話を聞いたことがあります。人が予知することは難しいですが、自然の中で暮らしているという意識と正しい知識を持ち、被害が最小限になるように対策をしておきましょう。

※各火山の噴火警戒レベルは気象庁のホームページをご覧ください。

■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

これからの裏磐梯の楽しみは、紅葉ではありません。木をよく見てみると、長さ5cmほどの丸い何かがぶら下がっています。同じ場所に2つ、3つ、はたまたそれ以上ついていることもあり、見ていて楽しくなってきます。

さて、これは一体何でしょう？

- ①ビジターセンターで作った飾り
- ②ミツバアケビの実
- ③木登りの道具
- ④探勝路の目印
- ⑤キツツキのフン



正解は、②です。ミツバアケビはつる性の植物で、秋になると、写真のような実をつけます。実がなる頃は緑ですが、熟すと紫に変わり、ぱかっと開いて中の果肉が見られます。ニホンザルやツキノワグマなどの哺乳類や野鳥たちが果肉を食べ、果肉に含まれる種子をフンとして排出することで繁殖しています。

動物にとっては大事なエサとなり、ミツバアケビにとっては子孫を残せるので、正に一石二鳥ですね！ちなみに、「アケビ」の名の由来はいくつかあり、そのうちの1つに実が開くことから「開け実」と言われ、訛って「アケビ」になったという説があります。ぜひその開いた実の様子も観察したり触ったりしてみてください。



■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。



今回は、ビジターセンターのある福島県裏磐梯
「ナチュラルビズ」でガイドをしている
高梨一洋さん（なっしー）です。



ワングル部で色んな日本の自然見てきたげっちょ、裏磐梯みてえな自然はなかなか無え。だって日本の平地は開発しつくさっちょ。ここの平地はほとんど森だ。人の手もほとんど入ってねえ。そんな森の中でタベの湖畔さ立ったらもう言う事ねえ。最高だ。こういうのが本当の自然だと思うだよな〜おら。

おら方ではカヌーとかスノーシュー(カンジキ)使って自然ガイドしてる。裏磐梯では珍しい地元出身のフルタイムガイドだ。カヌー、スノーシューはいいぞ〜。裏磐梯の自然は国立公園だからふつう遊歩道しか歩けねえ、決まったコースしか歩けねえってことだ。でもカヌーは湖の上自由に漕ぎまわれる、スノーシューなら雪の上とか凍った



湖の上自由に歩きまわれる。まるで背中さ羽つけて自由に飛び回っている気分だ。しかもその景色がまたすげーいいだ。360°人工物いっさい目に入んねえような場所だから大自然に抱かちる気持ちになる。関東からのお客さんからよく言われるよ、まるで外国のような景色ですねって。東京からこんなに近いのにこんな素晴らしい景色見れるなんてびっくりしましたって。

こういうびっくりこくお客さんを増やしていくのが当面の目標だ。

※会津に親しみを持っていただくため、あえて会津弁で書いています。

★ナチュラルビズ★ <http://natural-biz.info/>

■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

にぎやかな夏休みでした！



今年の夏は、暑いと思っていたら、お盆過ぎると一気に過ごしやすくなりました。夏休みのプログラムは、有料無料合わせて6つを実施し、今夏は、ビジターセンター開館以来初めてとなる、夜のプログラムも開催いたしました。「星空観察会」と題して、星空案内人の小出誠一さんをお招きして開催いたしました。あいにくの雨模様で星は見えませんでした。それでも、夜のビジターセンターで望遠鏡の使い方、

星座早見表の使い方などを教えていただき、星空の楽しみ方が一つ増えたのではないのでしょうか。ウチダザリガニ（特定外来生物）のプログラムは、どんな生き物なのか知れば知るほど、へえ〜。が増えると楽しんでいただけた様子でした。



イベント開催中!

★わくわく散歩★

磐梯山や五色沼のお話し、動植物の観察をしながら昆沙門沼周辺を散策しませんか?
 開催日時: 11月3日までの土日祝 10:00~
 所要時間: 約80分
 参加費: 大人1000円 子供500円
 定員: 8名



★スライドトーク

+ワンポイントウォッチング★

スライドを見ながら五色沼、磐梯山、動物などのお話しをします。
 終了後にワンポイントウォッチングも行います。
 開催日時: 11月3日までの土日祝 13:30~
 所要時間: 約25分+10分
 参加費: 無料
 定員: 40名



※詳しくは電話でお問合せください。

秋の講演会

「分布拡大中のイノシシとニホンジカの管理」
 一 個体数が少ない時期にやるべき対策とは一

裏磐梯でも数年前から目撃されるようになったイノシシやニホンジカの被害やこれからできる対策について新潟大学助教授望月翔太氏にお話していただきます。



開催日時: 11月11日(水)13:30~15:30
 会場: 裏磐梯ビジターセンター
 参加費: 無料
 定員: 40名



※事前に電話でお申込みください。

新しい展示ができました!

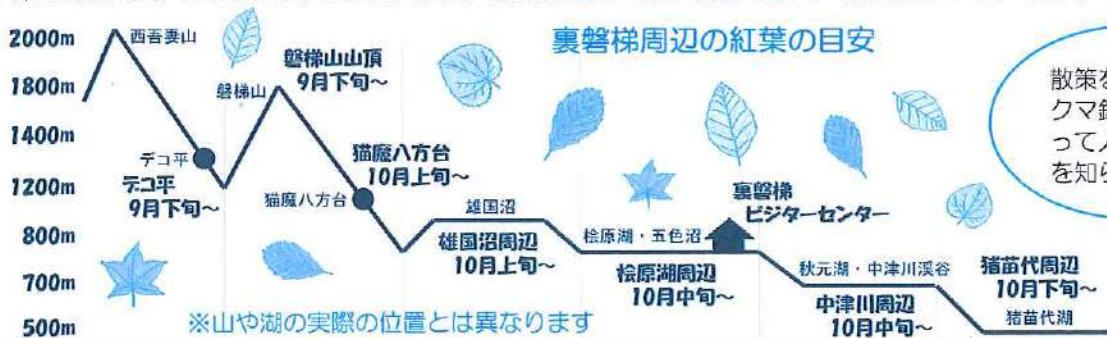


水辺の時間コーナーに「水生昆虫」と「バンダイハコネサンショウウオ」の展示ができました。



裏磐梯の秋

秋の裏磐梯は、紅葉した木々で山が色とりどりに染まります。9月下旬、標高の高い磐梯山の山頂から始まり、10月下旬までブナやカエデやミズナラなどの広葉樹の葉が赤や黄色に変わり、様々な景色が楽しめます。いろいろな木の実もなり、動物たちが冬の準備で忙しく走り回っています。



※山や湖の実際的位置とは異なります

「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます!
年間6回(奇数月)の発行ごとに更新します。どうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1~3 販売中!!
※各1冊 1,300円(税込)
裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。



★ビジターセンターの窓から★

窓の外の鳥たちのメンバーが変わってきました。沼には早くも冬の鳥たちも来ていると話を聞きました。2週間前まで夏だったになあ。(わっしー) 今年はおりの年?!春からの天候不順に草木は辛そうだけど動物はどうかしら?(くらら) 少しずつ木々の葉の色が変わり始めています。紅葉を見ながら、のんびりと森の中を散策したいです。(ろっぴ) おりの秋です。動物たちの食料を少しお裾分けしてもらおう!(ひろ)

一 吾妻山の火山活動状況一

噴火警戒レベル2(火口から概ね500m規制)
 浄土平から一切経山への登山道は一部を除き通行できません。



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

開館時間

夏季 4月~11月 午前9:00~午後5:00
 (冬季 12月~3月 午前9:00~午後4:00)

休館日

毎週火曜日、年末年始
 (火曜日の場合は開館し翌日休館)



〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>

入館無料